



令和 4 年 10 月 25 日 (火) 例会 (第2852回) 報告 (雨) No.2680

出席率 …… 32/39 82.05% 第2850回補正出席率 …… 37/40 92.50% コロナ対策例会

欠席者 酒井(博)、庄司、瀬戸、中田、堀田、松井、村山  
メイクアップ(臨時理事会) 11名 (街頭募金) 13名  
(親睦委) 8名 (5RC会長幹事会) 2名  
出席免除 足立、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 三輪昌輝 会長

10/16(日)の世界ポリオデーイベントは、自転車で日本縦断中の宮崎GEをお迎えして、伊木米子市長、伊達境港市長と岩崎G補佐はじめ豪華なゲストに参加頂きました。短時間でしたが、喜多村委員長、浜田副幹事の尽力でカニ汁も準備頂きました。街頭募金に参加された皆様、ありがとうございました。

先日、海士町で行われた後鳥羽院遷幸800年記念の奉納将棋を見に行ってきました。後鳥羽上皇は多才で、将棋も良くされていたそうです。因みに、3人のプロとコマ落ちで対戦させてもらったのですが、2勝1分けと、とても気分のいい週末でございました。

◆パスト会長時間 川田一郎 パスト会長 (2015-16年度)

私の会長年度は庄司ガバナー輩出の前年で、翌年に向けて一致団結する為に「心をひとつに」をスローガンとしました。会員数を41名から50名まで増やすことを目標に、酒井英委員長のもと会員増強に力を入れ、最終的には11名の入会を果たしました。達成の一番の要因は「ガバナー輩出」があったからこそで、この経験を通して、地区やロータリーの仕組みも分かった1年でした。



◆幹事報告 赫 太郎 幹事

◎友末G事務所より「メルボルン国際大会推進願い」「Gノミニ宣言書/米子南RC坂口元昭氏」 ◎街頭募金22,023円をR財団のポリオプラスに寄付 ◎岩崎直前Gより「第14回全国RYLA研究会決算・報告書」 ◎米山奨学会より「米山月間資料」「ハイライトよねや第271号」が届く ◎境港市より、市民交流センターへの絵画寄贈について「感謝状贈呈のご案内」 ◎11月～2月の「例会場予定表」配布。毎週の会場にご注意下さい。

◆定例・臨時理事会報告 赫 太郎 幹事

定例【議題】①秋の日帰り旅行(27名)[判断]→実施を了承 ②新入会員(平岡さん)推薦[審議]→承認 ③第26回草刈り事業案[審議]→承認 ④街頭募金事業案[審議]→承認  
臨時【議題】①Gノミニ候補者[審議]→米子南RC坂口元昭会員を2023-24年度Gノミニとして承認 ②第1回夜話集事業(案)[審議]→承認(11/14～19、安喜吉)

出席表彰

連続3年 赫 太郎 幹事



赫幹事

◆11月行事予定(ロータリー財団月間)

11/14(月)～11/19(土) 第1回夜話集會(18:30～ 安喜吉)  
15(火) 休会(定款7条)

◆委員会報告

◎親睦委員会…岡空晴夫 委員長

10/30(日)「秋の近郊日帰り家族旅行」当日案内書を配布。参加される方はご確認願います。歩きやすい軽装でご参加下さい。

◎社会奉仕委員会…喜多村実 委員長

10/29(土)10時～「第26回アダプト草刈り清掃」。参加者が少ないため、まだ募集中です。皆様ご参加ください。

◎情報委員会…定秀陽介 委員長

11/14(月)～19(土)18:30～安喜吉にて「第1回夜話集會」開催。テーマ「今後の例会の在り方」。大いに語り合ってください。

◆例会変更

☆米子中央RC 11/10(木) 夜間例会 ビジター受付あり  
☆米子RC 11/11(金) 休会(定款7条) ビジター受付無  
☆米子南RC 11/28(月) 夜間例会 ビジター受付あり

— プログラム — 「境港のこれからを語る」

浜田 一哉 会員

これからの境港について、特に注目している観光振興の取組についてお話しします。

はじめに、サイクリングについてです。鳥取県では岩美町の東浜駅から境港駅を結ぶ約138kmの間を、ナショナルサイクルートの指定に向けて、ルート案内や路面標示、立て看板、休憩施設など指定に必要な整備について計画中です。私は、このルートを更に境大橋から松江、出雲方面を結ぶルート。江島大橋から松江、出雲方面を結ぶルートに延長されれば、更に魅力的なサイクリングルートになると考えています。

次に、サウナの取り組みについてです。2021年春、日本を代表する女性アウフゲーサーの1人として知られる五藤熱子さんが琴浦町の地域おこし協力隊として移住して来られました。平井知事は、すぐに鳥取県の「鳥取サウナCEA」に任命し、熱子さん自身も「鳥取県を日本一のサウナ県にする!」と活動に余念がありません。サウナ関係者に話を伺うと、全国的にも境港のロケーションは絶好のサウナの適地であると口にされています。まずは移動式サウナを利用し、市民の皆さんや県外から誘客出来るよう、イベントを絡めて関係者の皆さんや県、市と相談しながら進めたいと思っています。

また、境港公共マリーナも強化センターの継続が認定され、現在より更に東側に延長し、657mの防波堤延長する整備事業も今年度からスタートし、令和10年度完成を目指し整備中です。将来的には周辺にグランピング施設や公園施設の再整備、勝手が浜を海水浴場に、ビーチスポーツのメッカにするなど、夢は膨らんでいきます。水木ロードも加えた境港は、観光都市として魅力にあふれています。



— スマイルBOX —

◎出席表彰 赫 ◎創立祝 酒井(英) ◎卓話、がんばります! 浜田(一) ◎卓話、楽しみにしています。小林、津田、中木、中村、北國、山崎、鷺澤 ◎11/6(日)ポッチャ大会、どなたか参加してください。三輪 ◎前回の国際奉仕委員会の例会卓話、オットーさんによる「海外の人の目線で考える地域の魅力とポテンシャル」にご参加頂き、ありがとうございました。渡邊(冬) ◎ガントリークレーン2号機が設置されました 屬 ◎寒くなりましたね～ 木村 ◎スマイルに協力 喜多村、松本(勝)

今回(11月1日)プログラム

「地域を元気に! 安心安全を守る地域メディア」

DARAZコミュニティ放送 代表取締役 富田 寛 氏

次回(11月8日)プログラム

「コロナ禍での活動」

(一社)境港青年会議所 理事長 加藤大輔 氏